

令和 4 年度 青年部活動報告書（令和4 年10月 ～令和4 年12月）

全青会理事提出日 第3回 令和4年12月22日

ブロック名： 北陸ブロック

報告日： 2022年12月22日

報告者： ブロック長 小竹真介

※書ききれない場合は行を挿入して記載してください。

1. 都道府県青年部の活動報告		
都道府県名	月 日	活 動 報 告
福井県	10月23日	UBAフェスタ（一般向け職業紹介・PR等）
	11月6日	UBAバーベキュー交流会 ※UBA…青年中央会の略
	12月17日	忘年会「芦原温泉」
石川県	10月14日	第6回役員会
	11月12日	「入熱・パス間」勉強会 ※神戸大学・田淵教授
	11月18日	第7回役員会
	12月17日	忘年会「八百辰」
富山県	10月6日	役員会
	10月9日	役員会
	12月10日	後継者育成家族交流事業

2. 近況報告・市況等		
都道府県名	月 日	内 容
福井県		切板の納期が今までの倍以上かかっている
		鋼材価格は落ち着いてきた
石川県	「Hグレード」	<山積み>
		24年秋まで受注確保（若干不確定あるが）
		大から小規模の物件があり、工場稼働100%超える状況継続
		来夏まで同様の状況展望
		大型物件はこの先も継続、小規模は夏までだが、その後もある
		<問題点>
		残業規制の中、生産量維持には困難が絶えない
		ゼネコン側が残業規制すれば、その分FABへのしわ寄せがくる
		作業の機械化、女性活躍などが重要になる。昔の考え方を見直し
		臨機応変に受注をこなせる対策を整備しなければならない
石川県	「Mグレード」	<山積み>
		来年8月まで加工確保
		受注はほぼ1年ほど埋まった
		<問題点>
		BCPの納期延長で物件の確保が困難
		副資材、電気代高騰に伴う経費圧迫
		ゼネコンの凶面決定の遅延が年々酷くなる
		人材不足、新規雇入れがない
		鋼材含む材料費高騰が、受注単価に反映されていなく厳しい
石川県	「Rグレード」	<山積み>
		年内いっぱい確保

		来年以降も話は来ている
		県内物件は公共とも少なく、県外が多い
富山県		各F A Bとも稼働率が高い状況
		2024年の運送問題について今後の対策がきになる

3. ブロックの活動報告		
月 日	内 容	
10月6日	第2回役員会・懇親会	於：富山県
	第3回役員会・懇親会	於：福井県（全青会より坂本副会長、中野副会長参加）

4. 構造設計者との交流活動の状況報告（各府県で実績があれば記入願います。）		
月 日	内 容	
11月12日	神戸大学：田淵教授	「今一度、溶接入熱・パス間管理を考える」（石川県）
11月19日	J S C A北陸部会との合同勉強会	
		「T M C P鋼溶接施工指針・建築用鋼材の動向」（石川県地場産業センター）

5. その他、府県の青年部への協力依頼（仕事・青年部）困った事・全青会への依頼・相談事		
都道府県名	内 容	
石川県	ND1講習含めて、超音波資格の取得講習を、県内若しくは北陸3県での開催で検討	
	してほしい。	